

半田高等学校附属中学校

学校説明会

2026年 8月



資料は、中学校のホームページからダウンロードできます

半田附属中



QRコードを貼る

半田附属中 ホームページ

QRコードを貼る

アンケート（質問）

01

校長あいさつ



校長あいさつ

愛知県立半田高等学校

校長

渡邊 紳太郎

02

中高一貫教育導入のねらい

中高一貫校教育導入のねらい

ただ中学校と高校をつなげた学校ではありません。

中学1年生から高校3年生までの6年間を通して、
子どもたちが自分の可能性を見つけ、伸ばし、
社会の中で生かしていくための学校です。

A young child with blonde hair, wearing a red plaid shirt and a headlamp, is focused on working on a circuit board. The child's hands are visible, connecting wires. In the background, there is a glowing red LED strip and a large, ornate brass lamp. The overall scene is dimly lit, emphasizing the child's concentration and the technical nature of the activity.

中高一貫校教育導入のねらい

「チェンジ・メーカー」の育成

「チェンジ・メーカー」とは、**社会が加速度的に変化し続け、将来の予測が極めて難しい時代において、様々な人と協働しながら、答えのない課題に対して、失敗をおそれずにチャレンジし、社会に変化を起こす人のこと**



中高一貫校教育導入のねらい

「もっとこうしたら、みんなが過ごしやすいくなるのではないか」

「地域のために、自分たちにできることはないだろうか」

「まだ答えのない問いに、挑戦してみたい」

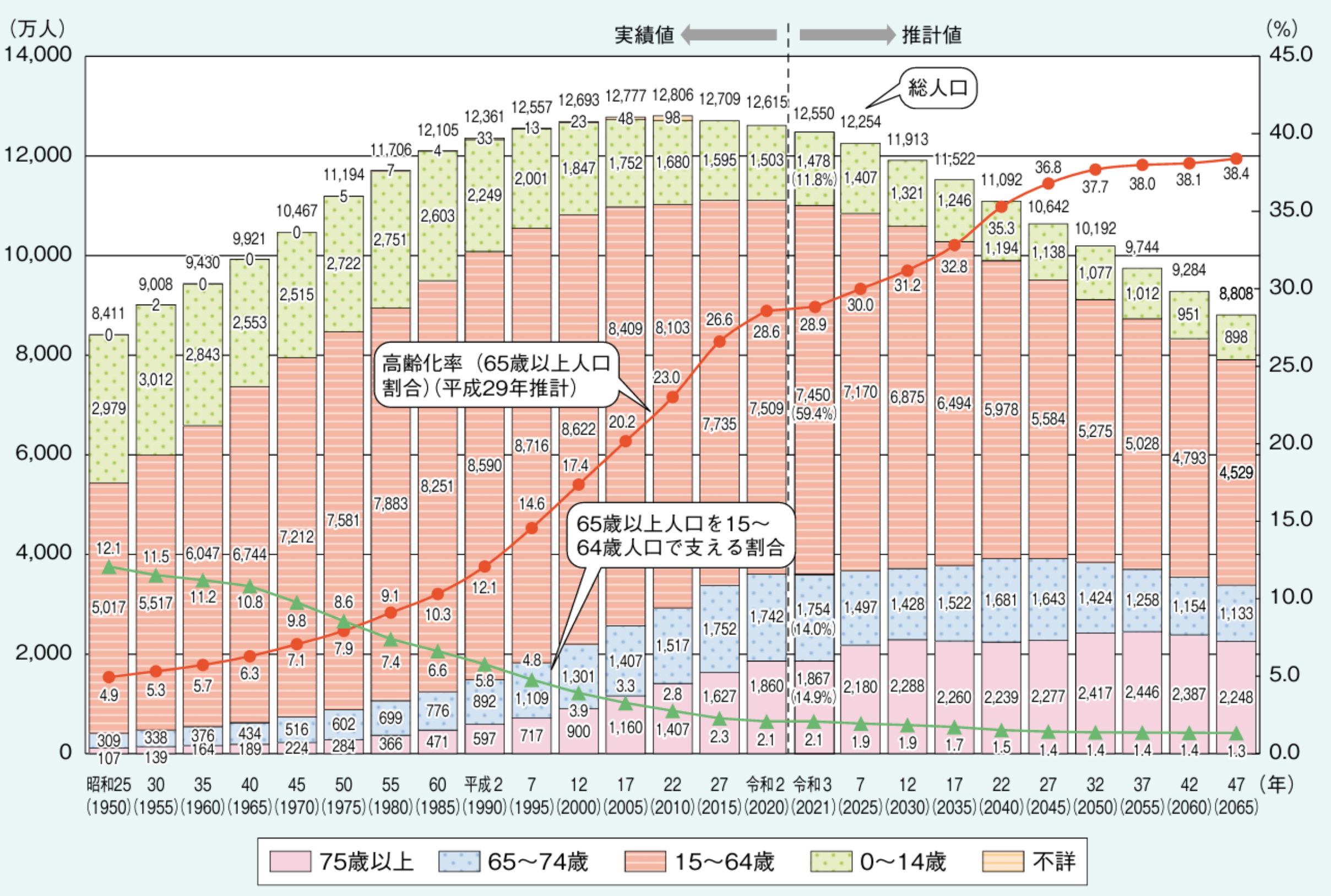
「チェンジ・メーカー」を

6年間と中学と高校で切れ目のないゆったりとした時間の中で育てていく。



なぜ今、その力（チェンジ・メーカー）が必要なのか

将来の予測が困難な現代、正解がすぐには分からない……

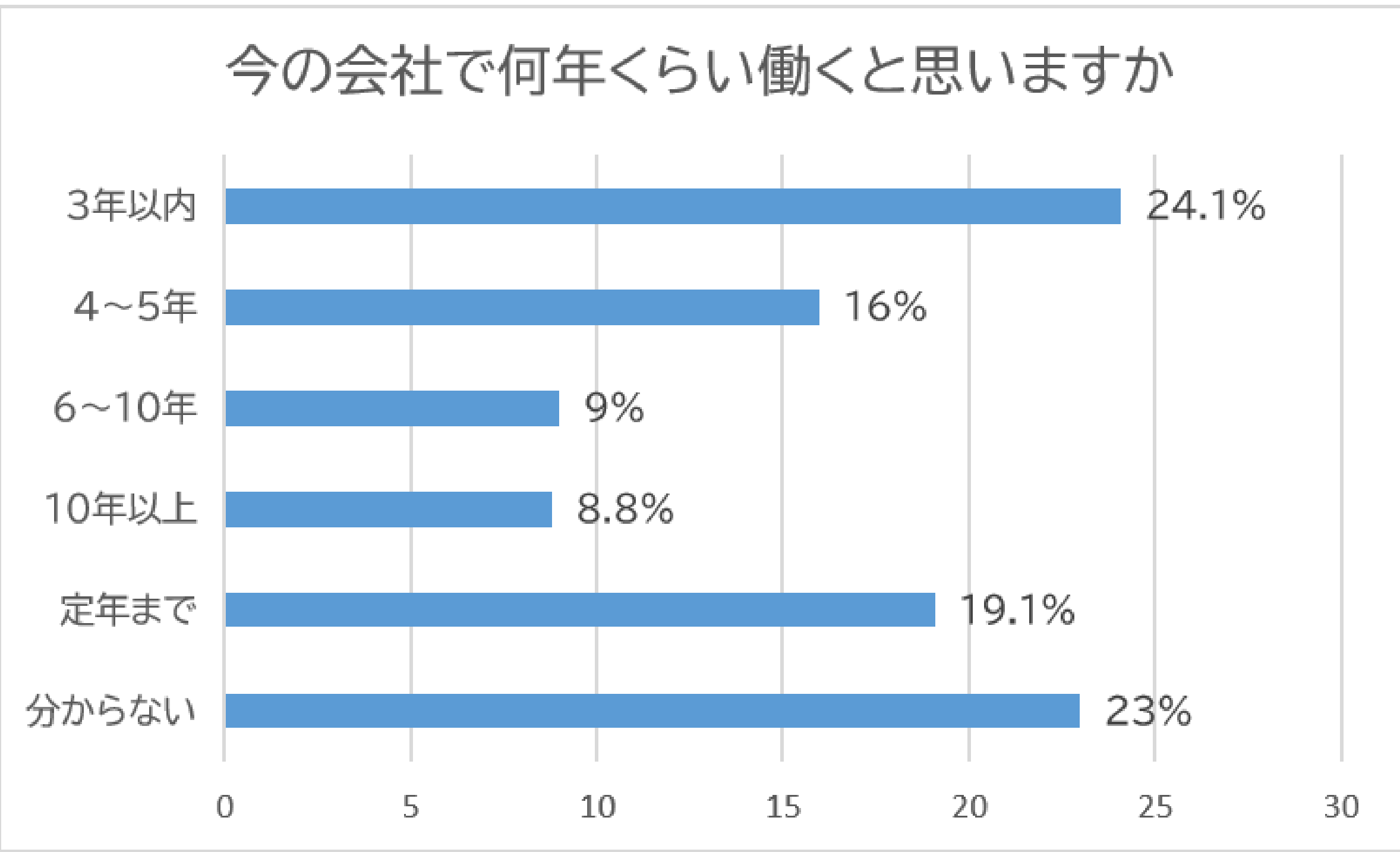


日本の人口減少

〔出典〕 内閣府（2022）「令和4年版高齢社会白書」
<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/r/ja/r04/html/nd121110.html>

なぜ今、その力（チェンジ・メーカー）が必要なのか

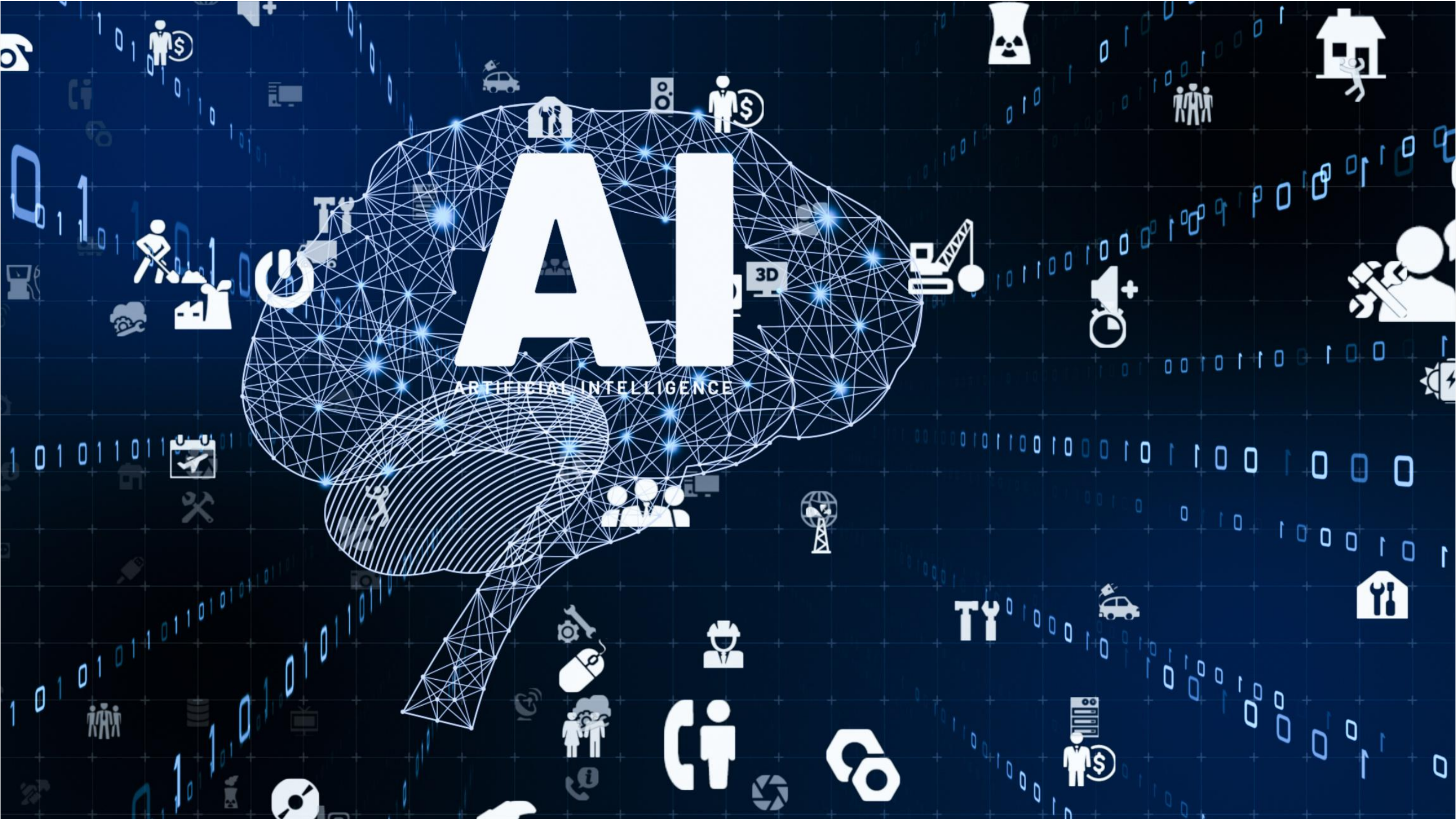
将来の予測が困難な現代、正解がすぐには分からない……



働き方の変化

〔出典〕 マイナビ転職 キャリアトレンド研究所
(mynavi.jp2023/08/21)
https://www.mynavi.jp/news/2023/08/post_39588.html

将来の予測が困難な現代、正解がすぐには分からない……



技術の進化

なぜ今、その力（チェンジ・メーカー）が必要なのか

将来の予測が困難な現代、正解がすぐには分からない……



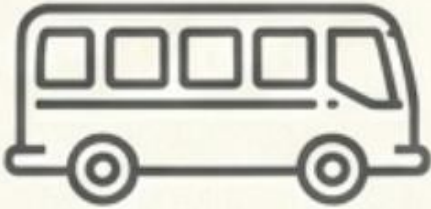
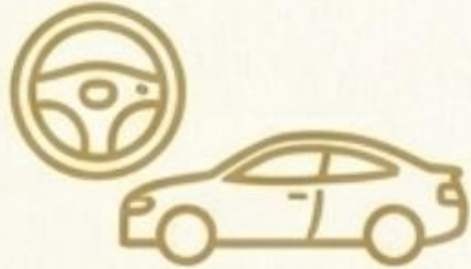
地球環境問題

なぜ今、その力（チェンジ・メーカー）が必要なのか



〔参考〕生成AI時代、GIGA学習指導要領改訂スクール時代の方向性（
武藤久慶（初等中等教育局教育課程課長）の資料）

なぜ今、その力（チェンジ・メーカー）が必要なのか

項目	今まで： バス型の人生 	これから： 自動車型の人生 
ゴール	大学・就職という 決まった終点	予測不可能で 常にアップデートが必要
運転手	社会やシステム	自分自身（自己決定）
求められる 行動	最適なものに乗り、 おとなしく座る	自分でハンドルを握り、 行き先を判断する

03

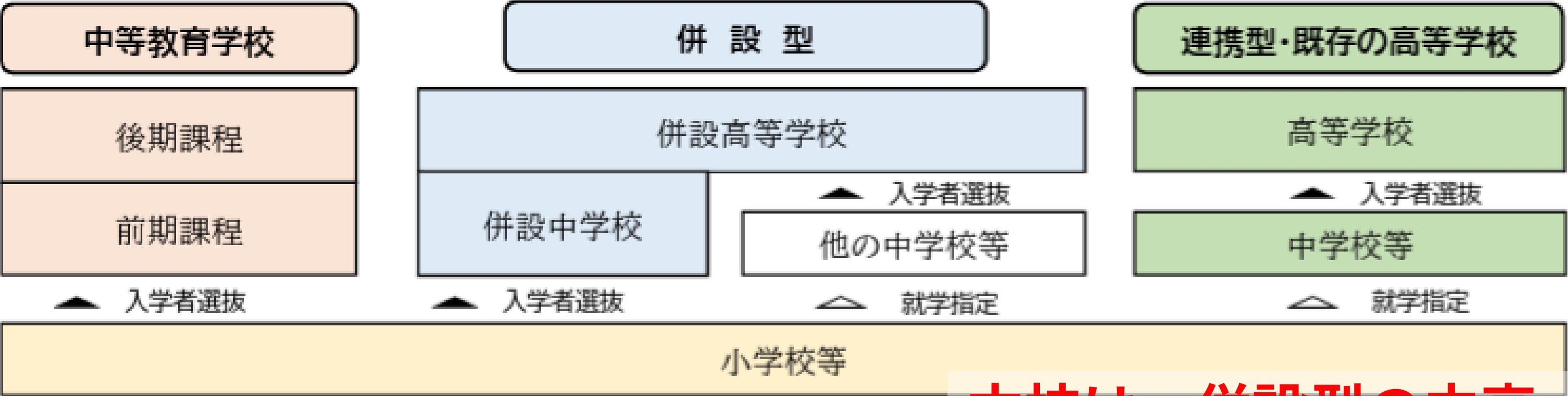
本校の中高一貫教育の特色

本校の中高一貫教育の特色

中高一貫教育の実施形態

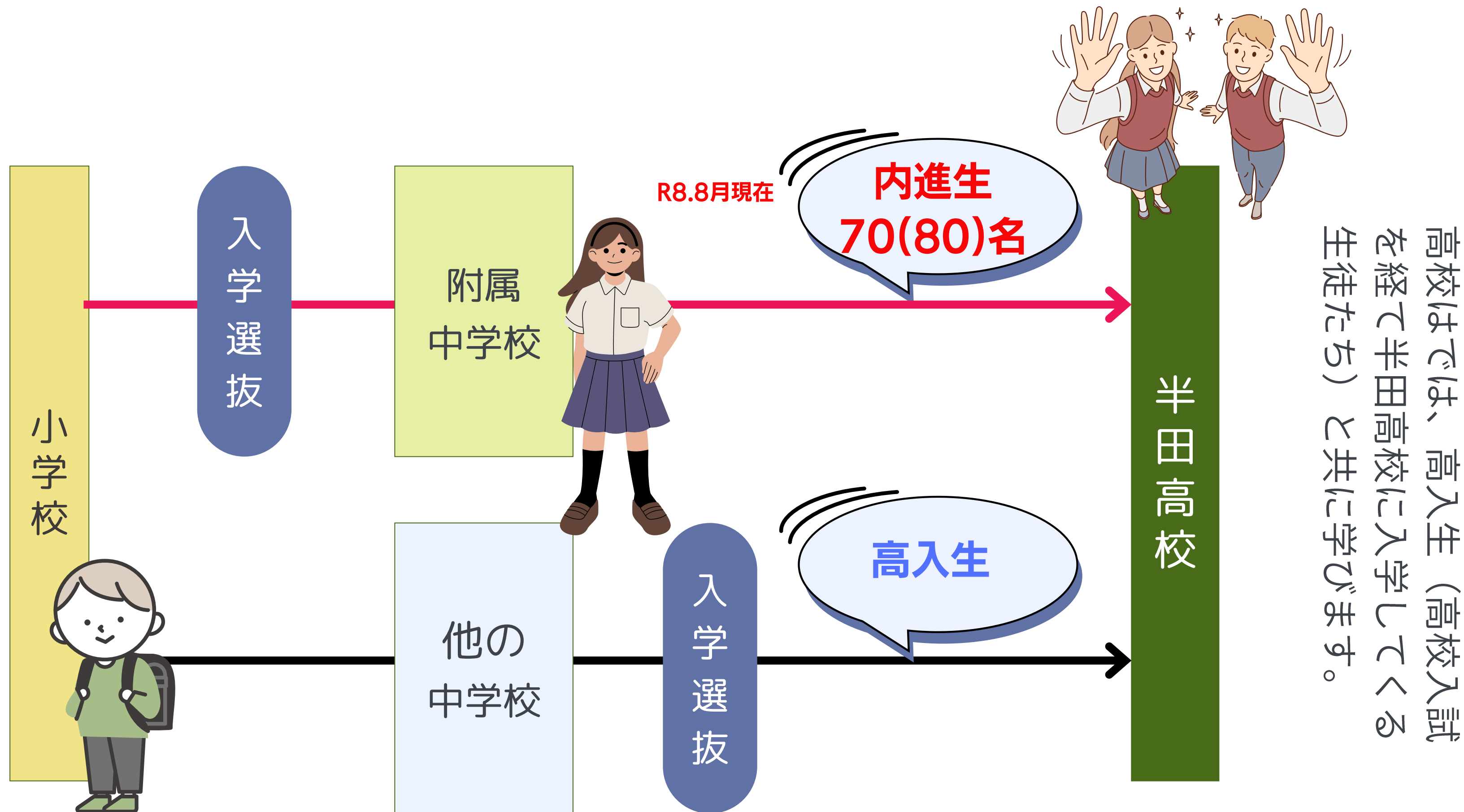
〔出典〕愛知県教育委員会 令和6年度教員研修より

類 型	内 容
中等教育学校	一つの学校として、一体的に中高一貫教育を行う。
併設型の中学校・高等学校	高等学校入学者選抜を行わずに、同一の設置者による中学校と高等学校を接続する。
連携型の中学校・高等学校	市町村立中学校と県立高等学校等、異なる設置者間でも実施可能な形態で、中学校と高等学校が、教育課程の編成や教員・生徒間交流等の連携を深める形で中高一貫教育を実施する。



本校は、併設型の中高一貫校です。

本校の中高一貫教育の特色



内進生と高入生の混合時期は入学と同時に

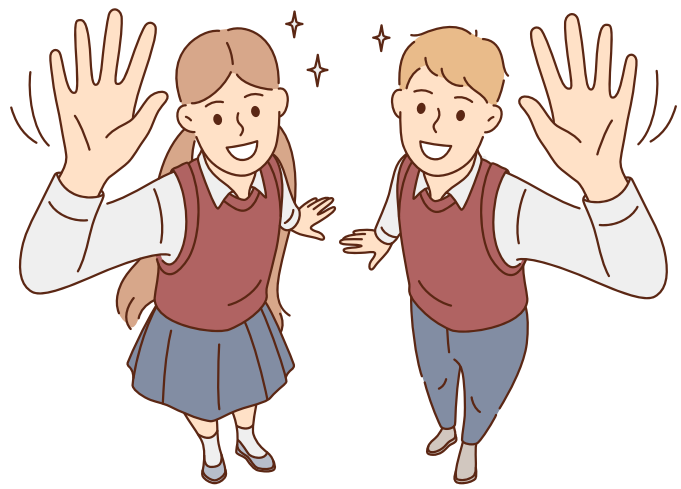
高校では、高入生（高校入試を経て半田高校に入学してくる生徒たち）と共に学びます。

本校の中高一貫教育の特色

中学から探究的な学びを積み重ねてきた生徒



高校入試を含む、さまざまな経験や考えを持った生徒



両者が出会い、混ざり合い、刺激しあうことで、
学びはさらに豊かになります。

本校の中高一貫教育の特色

- じっくり考える時間
- 失敗しながら挑戦する時間
- 自分の興味を深める時間
- 仲間と協働して探究する時間



**このような時間を大切にできることが、
中高一貫教育の強みです。**

04

中高6年間の教育理念

A group of students in a science classroom are gathered around a wooden table, looking intently at a transparent container. The container appears to hold a small, dark, possibly biological specimen. The students are dressed in school uniforms, and the background shows a typical classroom setting with blue curtains. The lighting is focused on the table and the container, creating a sense of curiosity and scientific inquiry.

中高6年間を通じた教育理念

高い専門性と多角的な視点を持ち挑戦し続けることにより
新たな社会を創出する人材を育成する

中学校で目指す人間像

1. 知的好奇心にあふれ、探究的に物事を解決しようとする人

生徒の興味関心を引き出し、それを大切にする教育を実践します

2. 失敗から学び、前向きに物事を捉えることができる人

「Error & Learn」を大切にし、生徒の失敗する権利を奪いません

3. 他者を思いやり、多様化する社会の中で、挑戦し行動する人

対立を対話を通して解決し、協働的な活動を促進していきます

中学校で目指す人間像

1. 知的好奇心にあふれ、探究的に物事を解決しようとする人

中学校で目指す人間像

2. 失敗から学び、前向きに物事を捉えることができる人



中学校で目指す人間像



3. 他者を思いやり、多様化する社会の中で、挑戦し行動する人

生徒の「やってみたい」が叶う学校創り

自分で問いを立て、仲間と学び、社会とつながりながら、未来を自分で切り拓く力を育てていきます。



05

附属中学校での学び

中学校の教育内容

一般的な中学校は週当たり29時間の授業があります
本校ではそれよりも2時間多い、31時間で教育課程を編成します

中1：理科＋1時間、総合＋1時間 中2：数学＋1時間、総合＋1時間 中3：総合＋2時間

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年	国語 4			社会 3		数学 4			理科 4 (+1)			音楽 1.3	美術 1.3	保健体育 3		技術・ 家庭 2		外国語 4			道徳 1	特活 1	総合 2.4 (+1)								
2年	国語 4			社会 3		数学 4 (+1)			理科 4			音楽 1	美術 1	保健体育 3		技術・ 家庭 2		外国語 4			道徳 1	特活 1	総合 3 (+1)								
3年	国語 3		社会 4		数学 4			理科 4			音楽 1	美術 1	保健体育 3		技術・ 家庭 1		外国語 4			道徳 1	特活 1	総合 4 (+2)									

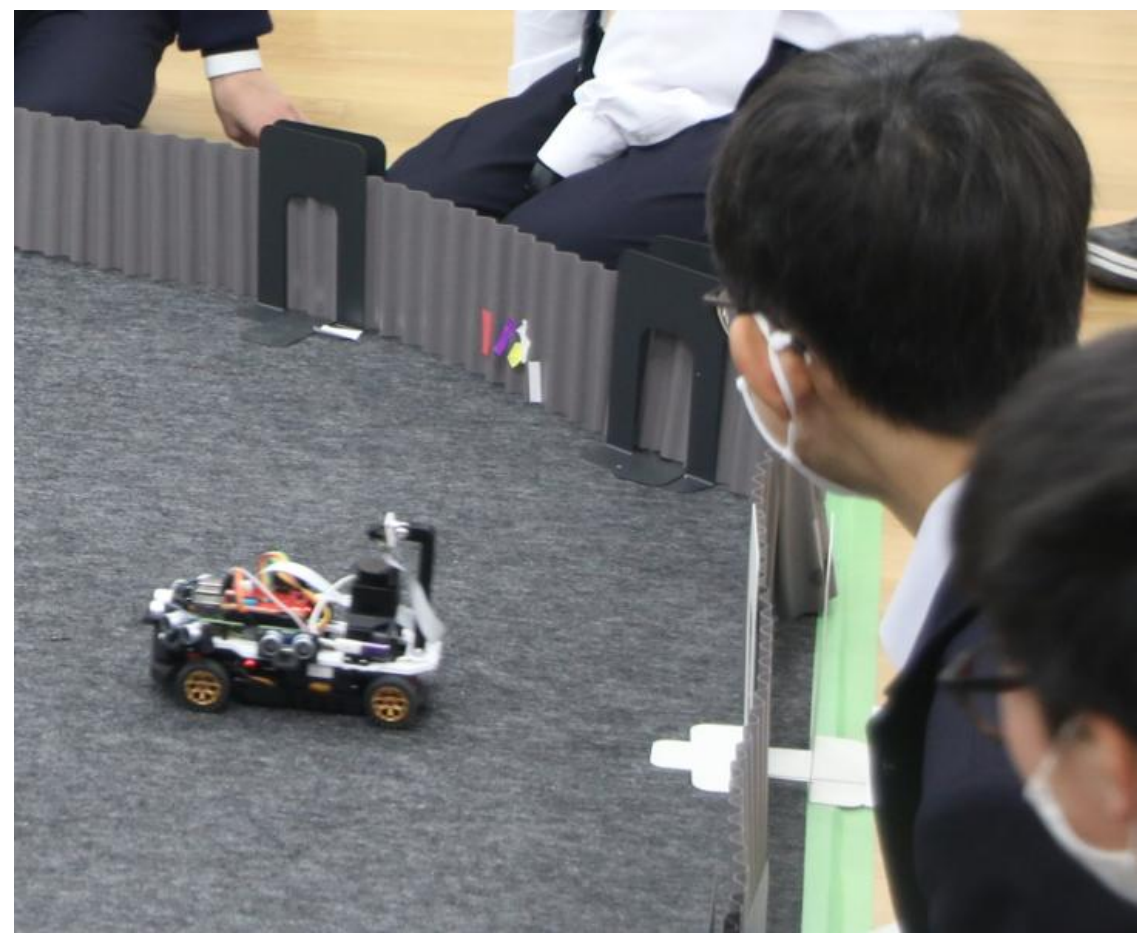
探究学習について

探究学習とは

実社会や実生活の中から問いを見いだし自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現する学習活動のこと

（総合的な学習〈探究〉の時間 | 文部科学省）

半田高校附属中が行う探究学習とは…



総合的な学習の時間の構想

特徴1 総合的な学習の時間で、興味関心に基づく探究を実施する。

マイプロジェクト（ゼミ探究）

自ら問を設定し探究していく



ゲスト（出前授業）・PBL（課題解決型学習）

多様な出会い
テーマを選択し、課題設定
グループで課題解決



総合的な学習の時間の構想

マイプロジェクト（ゼミ探究）



PBL（課題解決学習）を支える多彩な出前授業講師

Feel度Walk



4月
27日

市川力

自分なりに集めた知を
発酵し、知図づくり

篠島ウミガメ隊サポーター



5月
30日

辻ミチタカ

篠島発！
ウミホテルの観察

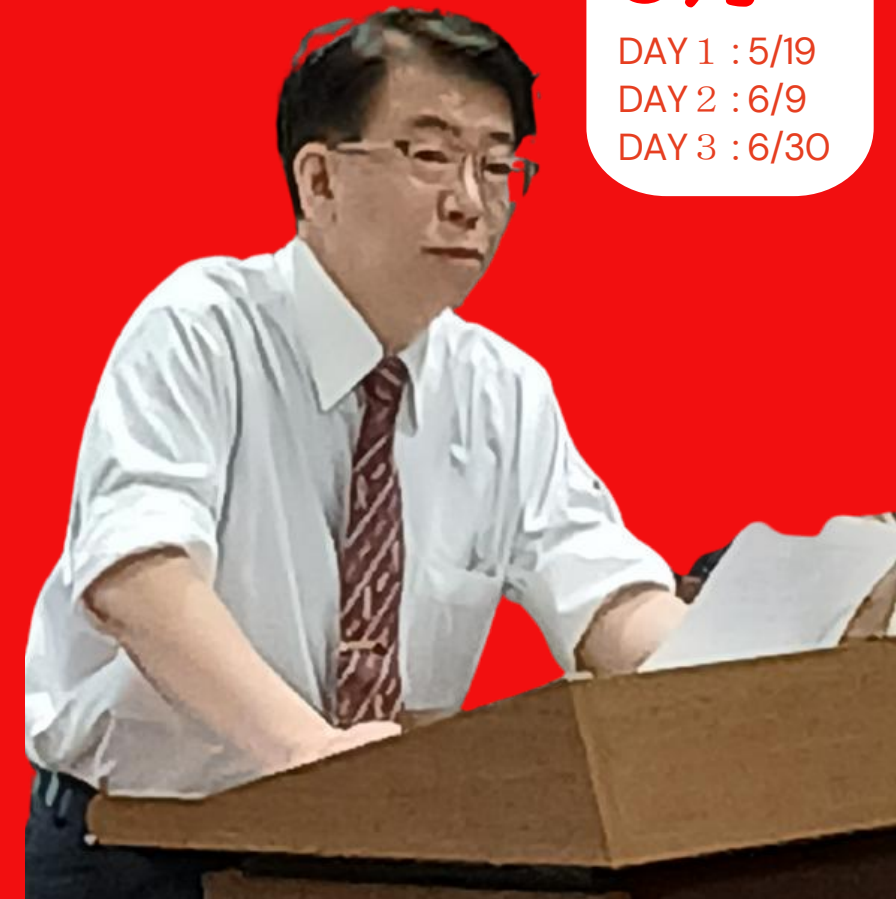
5月～



TOYOTA技術会

自動運転のミニカーを
作ろう

知多半島総合医療センター 医師



5月～
DAY 1 : 5/19
DAY 2 : 6/9
DAY 3 : 6/30

池ノ内紀祐

ディベート講座

多彩な出前授業講師

中日新聞社

5月～



宮崎厚志

「DUAL VOICE」にて、
取材・発信をレクチャー

new (ドットニュー) 代表

5月～



稲葉天佑

「DUAL VOICE」にて、
映像制作をレク
チャー

岐阜聖徳大学 専任講師

6月
11日



林一真

「DUAL VOICE」にて、
メディアリテラシー、情
報モラル

愛知県立芸術大学 准教授

1年

DAY 1 : 12/9
DAY 2 : 1/13
DAY 3 : 1/20

2年

DAY 1 : 11/4
DAY 2 : 11/11
DAY 3 : 11/18



春田登紀雄

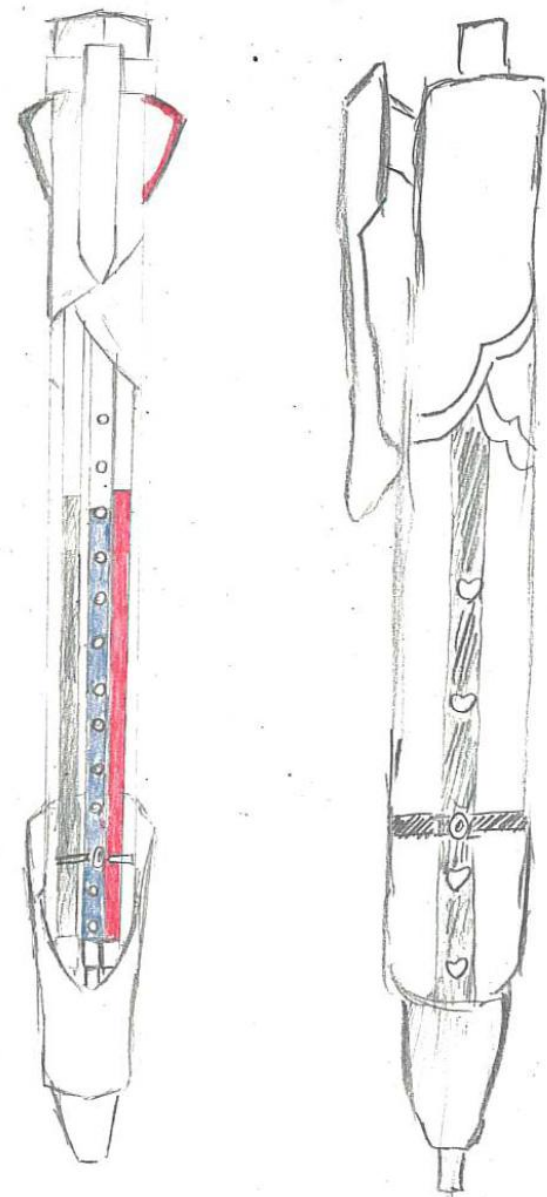
デザイン思考で取り組
む、アントレプレナーシ
ップ教育

各教科における探究スキル

特徴2 各教科の学習の中でも探究スキルを学ぶ



教科の取組例（数学）

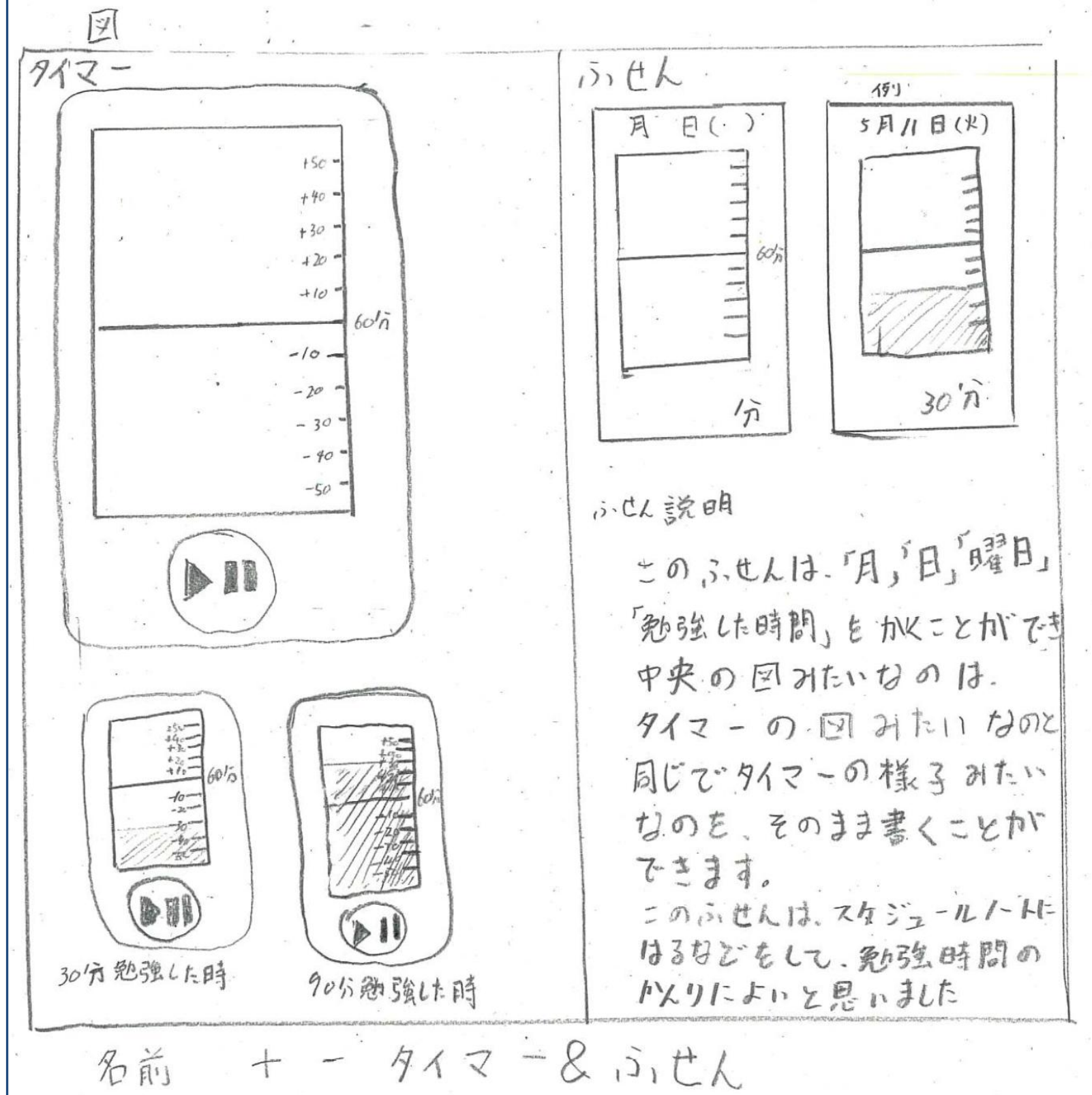


＜説明＞

- ・左の図は、「残りのインクの量の分かる、ボールペン」。0とかいてある太い線を、ペンのインクを交換する基準（0の値）とし、その線から下がマイナス、その線より上がプラスとなっている。その目盛りは、丸やハート形のものである。

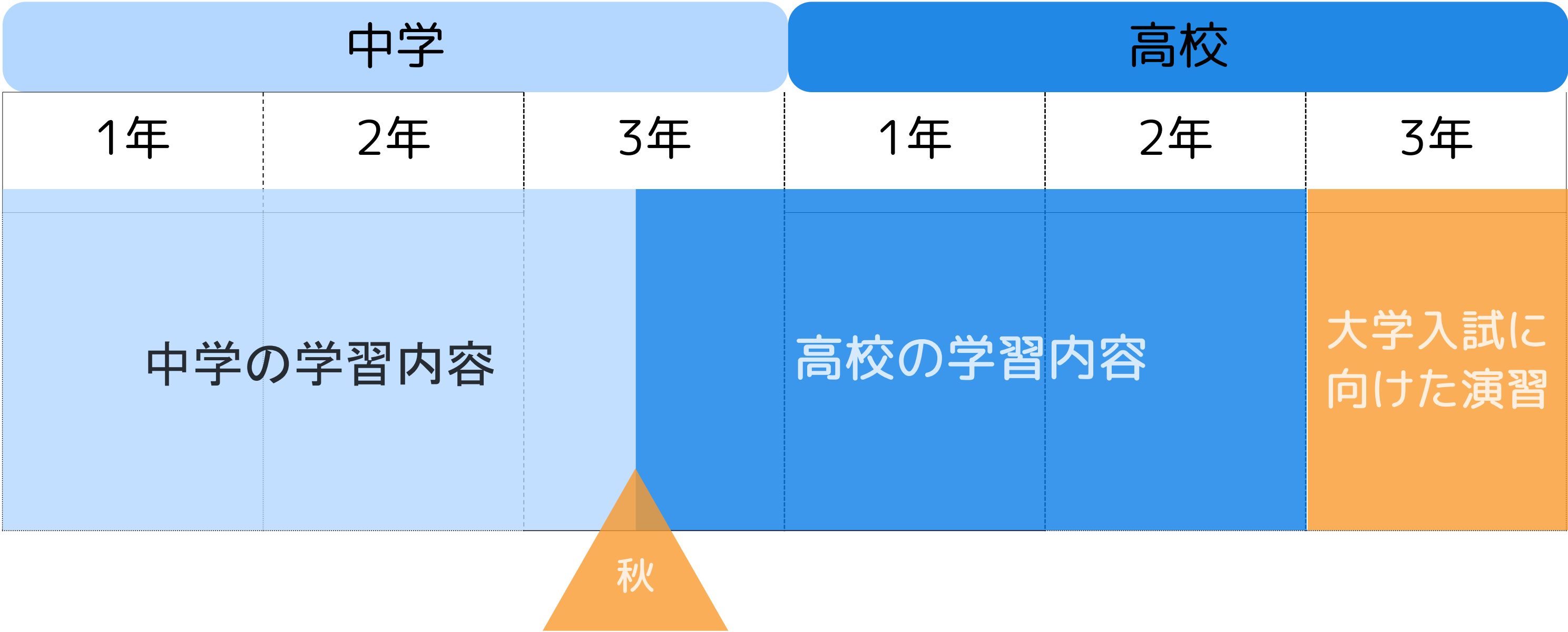
＜よいところ＞

- ・インクの残りの量が、いつでもパッと見れるので、インク不足にならない。



先取り学習について

大学受験に特化した「先取学習」は行いません



✗ 中学校の教科書を早く終わらせて、高校の内容を実施するという計画

国際理解教育のねらいと内容

特徴3 充実した国際理解教育によるグローバル人材の育成

Logical Presentation
講座



プラクティカル
イングリッシュ



海外研修



豪州（大学）とのオンライン交流



オンライン交流



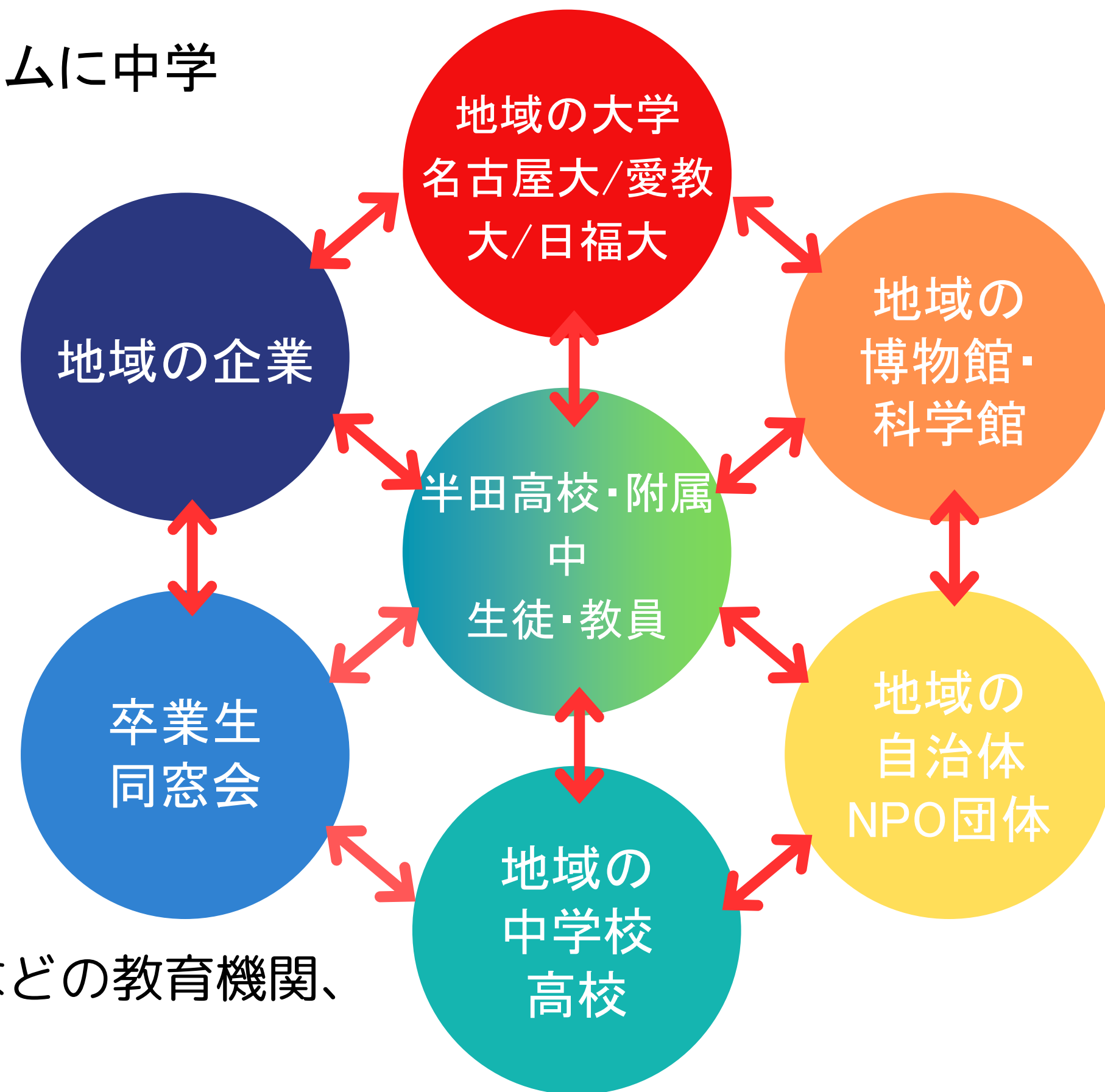
探究学習における外部との連携

半田高校の「知多探究ネット」というコンソーシアムに中学校も加わります

期待される効果

1. 専門性の高い情報・アドバイスを受けられる
2. 当事者からの生の声を聞くことができる
3. 生徒のモチベーションアップにつながる
4. 生徒の主体性や当事者意識を育て、対話的で深い学びにつながる
5. 社会性が身に付く

※コンソーシアム…企業や自治体、高校・大学などの教育機関、研究機関などと連携しやすくなるための共同体



06

附属中学校での生活



生徒指導・生徒支援の方針

自学・自治・自鍛

教員＝伴走者

チーム担任制と生徒自治

生徒の主体性と当事者意識を大切にしながら、適切な支援を進める

期待される効果

- 自分のクラスは自分たちで創るという態度が醸成される
- 教員全員で一人ひとりの生徒を大切にし、見守ることができる

生徒と教員の
「面接週間」

生徒と保護者の
方、教員との
「保護者会」

日常的な
困りごと

必要な支援

キャリア支援

進路選択

2種類のクラスと生徒自治

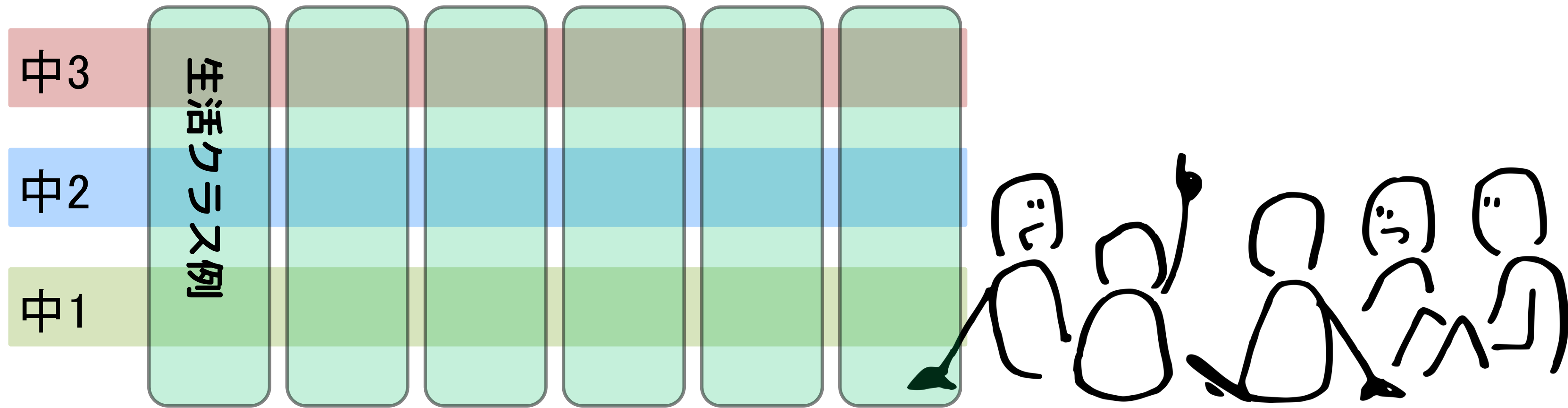
入学年度ごとのクラス = 授業クラス

R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 9 年度
			高校進学 80人 (高入生と混合)
		3 年 80人 (40人×2 クラス)	3 年 70人 (35人×2 クラス)
	2 年 80人 (40人×2 クラス)	2 年 70人 (35人×2 クラス)	2 年 70人 (35人×2 クラス)
1 年 80人 (40人×2 クラス)	1 年 70人 (35人×2 クラス)	1 年 70人 (35人×2 クラス)	1 年 70人 (35人×2 クラス)

2種類のクラスと生徒自治

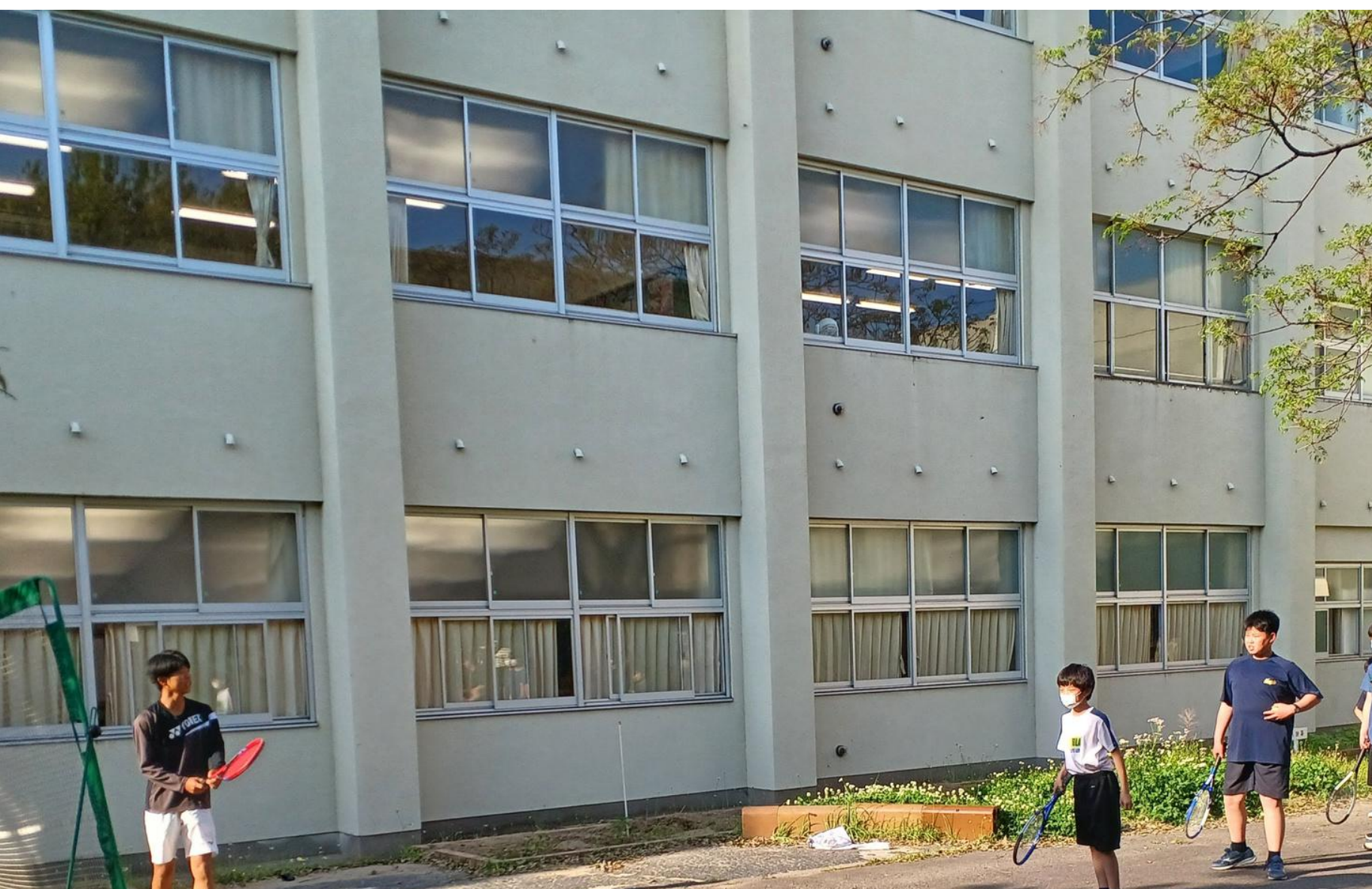
異学年交流が促進されるような環境を意図的に設定 = 生活クラス

- ・生徒の関わる人間関係の幅を広げる ≡ 社会に近い状況
- ・教員がリードしなくても、生徒たちの自治意識で物事を進めやすい



イメージ図：いわゆる縦割りクラスを取り入れた生活クラス

部活動



部活動体験の様子

- 希望する生徒が、高校の受け入れ可能な一部の部活動に半高生と一緒に活動
- 受け入れ可能な部活動は毎年更新
- 半高生との関わり（交流）を通しての学びが主な目的であり、大会参加が目的ではありません
- 愛知県中小体育連盟（中体連）には加盟していません



進路指導・キャリア教育の方針



進路指導・キャリア教育の方針



科学者等
自分の将来像
との関わり

実現に向けた道筋を立てる

高い志を掲げ、第一志望を貫く

探究学習と教科学習の関係

知識を活用しながら
必要なことを掘り下げる



学習の深化

自分の興味や目標に合わせて
課題発見・解決に取り組む



堅い意志、粘り強い努力



07

半田高校の様子

08

附属中学校の様子

09

アドミッションポリシー

入学者選抜

アドミッションポリシー

1. 多様な価値観を認め、共に問題を解決しようとする子ども

人の話を聞いたり、協力したりしながら物事に取り組もうとする

2. 失敗してもめげない柔軟なおおらかな心をもつ子ども

「なんとかなる」「別の方法を試そう」と前向きに考える

3. 何事も人のせいにせず、自ら責任ある行動をとろうとする子ども

誰かがなんとかしてくれるではなく、自分で何とかしようとする

10

質疑応答

半田高等学校附属中学校

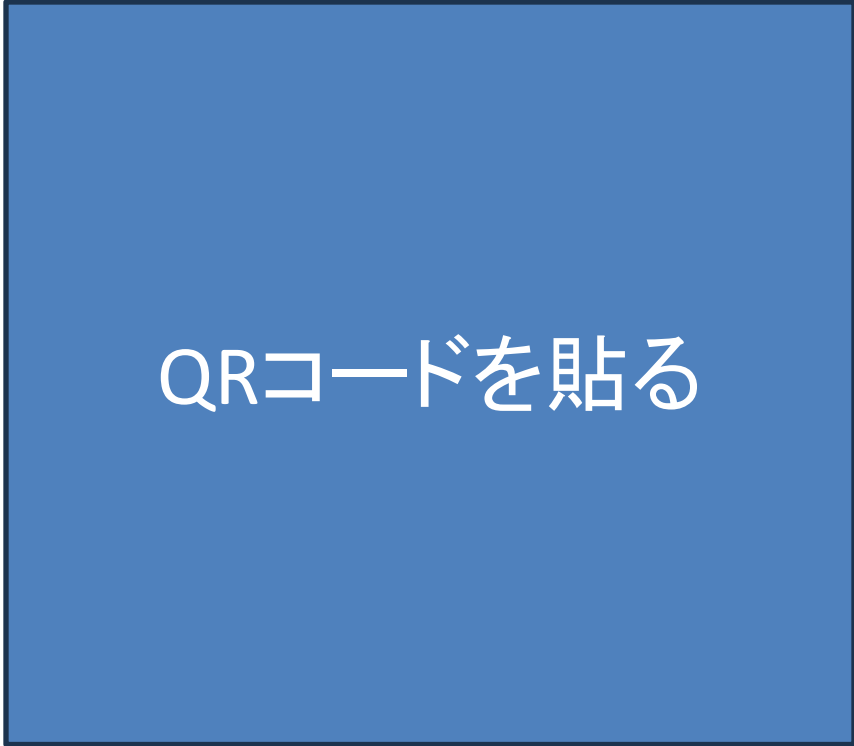
学校説明会

ご清聴 ありがとうございました

2026年 8月



アンケートの入力にご協力ください
(質問も入力することができます)



QRコードを貼る

アンケート (質問)